



平成28年10月1日

第124回理事会を開催

平成28年9月2日、一般社団法人電池工業会第124回理事会が東京ドームホテル札幌で開催された。定款に基づき依田誠会長（株式会社GSユアサ）が議長となり、第1号議案について審議がなされ、原案通り承認可決された。また、報告事項についての確認がなされた。

1. 議案

(1) 第1号議案 標準化委員会規程改定案の審議

中根事務局長より、標準化委員会規程改定について説明がなされた。審議の結果、第1号議案は原案どおり承認可決された。

2. 報告事項

(1) 定置用LIB回収スキームの件

専務理事よりこれまでの経緯が説明され、定置用LIB回収スキーム構築のための今後の業務の進め方について、二次電池第2の湯浅部会長および中川主査より報告がなされた。

淡路谷専務理事他2名の報告に対し議長より議場に諮ったところ、報告事項は確認された。

(2) 会員退会の件

下記の会員について中根事務局長より退会した旨報告された。

(賛助会員) (敬称略)

会員名	退会年月日
アイリスオーヤマ株式会社	H28.3.31

(3) 会員代表者変更の件

下記の会員について、中根事務局長より会員名称の変更があった旨報告された。

(賛助会員) (敬称略)

区分	会員名	会員代表者	変更年月日
新	デンカ株式会社	いまい としお 今井 俊夫 (執行役員)	H27.10.01
旧	電気化学工業株式会社		
新	旭化成株式会社 セパレータ事業本部	たかやま しげき 高山 茂樹 (セパレータ事業本部長)	H28.04.01
旧	旭化成イーテリアルズ株式会社	たかやま しげき 高山 茂樹 (代表取締役社長)	
新	Littelfuseジャパン 合同会社	はすぬま たかし 蓮沼 貴司 (代表取締役社長)	H28.07.05
旧	タイコエレクトロニクス ジャパン合同会社	はすぬま たかし 蓮沼 貴司 (CPD事業本部長)	

(賛助会員) (敬称略)

区分	会員名	会員代表者	変更年月日
新	アルベマール日本株式会社	いちのせ こういち 市瀬 耕一 (代表取締役社長)	H28.07.13
旧	ロックウッドジャパン株式会社	いちのせ こういち 市瀬 耕一 (代表取締役社長)	

(4) 会員代表者変更の件

下記の会員について、中根事務局長より会員代表者変更の変更があった旨報告された。

(賛助会員) (敬称略)

会員名	新会員代表者	旧会員代表者	変更年月日
ローム株式会社	やまもと いさお 山本 勲 (部長)	飯田 淳	H28.06.01
テュフ・ラインランド・ジャパン株式会社	つかもと ようすけ 塚本 陽介 (プロジェクトエンジニア)	ホルガー・クンツ	H28.06.01
中国興業株式会社	まつもと けんじ 松本 研二 (代表取締役社長)	佐々木 哲夫	H28.06.30
横河ソリューションサービス株式会社	さくらい あきら 櫻井 晶 (第2営業部長)	中島 嘉秀	H28.7.26

平成28年度第2回一次電池部会を開催

平成28年9月14日、佐野部会長（ソニー）を議長に、平成28年度第2回一次電池部会を開催した。冒頭、佐野部会長よりBAJ競争法コンプライアンス・ルールに則り部会進行する旨の宣言がなされたのち、専務理事の挨拶、続いて事務局報告があった後、各委員会の代表者より活動報告があった。



1. 淡路谷専務理事挨拶

本年度の正賛合同会議を開催した。130名以上の参加があり、盛況のうちに終了した。

2016暦年上半期（1月～6月）の自主統計データを紹介する。全電池合計の販売金額は2,252億円、前年比102%、昨年の販売金額が約4,700億円で、今年の

年間の販売金額も昨年と同程度と思われる。一次電池合計では、467億円、前年比103%で、アルカリマンガン乾電池と空気亜鉛電池が前年比で2桁伸びた。一方、ボタン電池が前年割れとなった。

また、今年のBAJ状況の合同会議報告は、今年は安全に関する課題が多く、電池の誤飲やモバイルバッテ

リーの事故について紹介した。電池はメディアに取り上げられることも多く、安全の問題は、対応を一步誤ると世間から糾弾されるリスクがある。安全の問題は最優先の課題として、業界を挙げての対応が必要で、BAJの中でも非常に重要な分野と考えているので、皆さんの積極的な関与をお願いしたい。また、逆にBAJをうまく利用してもらえればと思う。

過去にも多くの課題はあったが、技術開発など、各社の頑張りによって課題を乗り越えてきた。現在の課題も業界としての集約とその実行はBAJ、個別実施は各社として、みんなで知恵を出して、乗り越えていきたいと考えている。



2. 審議事項

1) 各専門委員会の平成28年度活動経過報告について

(1) ボタン電池回収推進委員会

- *平成28年4月から8月のボタン電池回収実績（協力店数と回収量）
 - ・協力店数は昨年度末から増加。回収量は大幅増加。
- *回収缶管理強化のための、量販店本部対策を開始（6月～）
 - ・回収協力店で缶紛失等のイレギュラーがあった場合について新しい仕組みを構築し、6月2日より運用を開始した。
- *リサイクラー定期監査（8月5日）
 - ・ボタン電池の処理を委託している野村興産（株）のイトムカ鋳業所（北海道）を訪問帳簿に廃掃法の所定事項が記載されているこ

と、ボタン電池が適切に処理されていることの現場確認を行なった。

- *水銀使用製品産業廃棄物に関する環境省と産業界の打ち合わせ（7月29日）についての報告

(2) 器具委員会

- *防犯ブザー規格SBA S 1602改定
 - ・第1回標準化委員会（5月26日）での指摘内容の対応検討、特に誤飲に対しての要望対応。
 - ・第2回標準化委員会を书面審議にて実施。改定内容が承認された。（8月25日改正）9月1日に工業会ホームページで規格改定を告知。
- *電池器具表示に関するガイドライン（第4版）改訂検討
 - ・ガイドラインの体裁を従来の独自の体裁から家電製品協会のガイドラインの体裁に大幅変更。

(3) 資材委員会

- *視察研修会の報告
 - 7月8日に、トヨタ自動車九州株式会社宮田工場（福岡県宮若市）を訪問。
- *主要5材料（亜鉛・リチウム・マンガン・ニッケル・コバルト）の需給動向、価格動向
- *コンプライアンス遵守（下請法）に関する意見交換

(4) 消費者委員会

- *有事発生時の乾電池及び携帯電灯供給対応
 - ・熊本地震での課題について確認し、要望事項をまとめて経産省に提出する。
 - ・マニュアルの改訂（第3版）：7項に供給会社決定の判断基準を追加。
- *海外製アルカリボタン電池のHg量の調査について
 - ・業務マニュアル作成、今年度末までに調査・測定を完了する予定。

(5) PL委員会

- *各国民生活センターの事故情報およびNITEの製品事故情報の共有
- *日本中毒情報センター ボタン電池の中毒情報の改訂提案
- *各社の事故事例、市場製品の情報共有

(6) 技術委員会

1. 規格小委員会活動 (IEC関連)

10/12~10/14の国際会議に向け、前回会議の課題や60086シリーズの改正審議を実施。

1) IEC60086-1 (一次電池通則) および60086-2 (一次電池個別製品仕様)

- ・ 次回の改正IS発行 (計画) が、いずれも2020年1月に変更になった。
- ・ PR44,PR70のMAD値提案のため、放電試験。

2) IEC 60086-3 (時計用電池) Ed.3 : IS、5月発行済

- ・ Ed.4改訂で公差縮小すると現市販品が規格外になるので再提案資料作成。

3) IEC 60086-5 (水溶液系一次電池の安全性)

Ed.4 : IS、7月発行済。

2. 規格小委員会活動 (JIS関連)

1) JIS C 8500 (一次電池通則) およびJIS C 8515 (一次電池個別製品仕様) の改正

- ・ 第2回目の原案作成本委員会を书面審議にて実施し、原案は承認された。
- ・ その後、修正版を日本規格協会へ提出し、これに対する修正要望に8月より対応中。

2) JIS C 8514 (水溶液系一次電池の安全性)

- ・ 改正応募前の経産省ヒアリング (6月) の指摘に基づき、誤飲に関する記載を追加し応募。委員会での改正審議は、計画通り8月から開始。

3. リチウム小委員会活動

1) IEC 60086-4 (リチウム電池の安全性)

- ・ Ed.5のCDに対するコメント及び審議結果では、日本側の懸念点は特になし。

2) IEC 62281 (輸送中のリチウム一次・二次電池の安全性)

- ・ Ed.3のFDISの修正箇所はアトランタ会議での日本提案が反映されていることを確認。

3) 航空輸送関連/ICAO対応

- ・ 6月のSAE G27 Package standard (ICAO DGP) 第2回原案作成会議に関する、国際電池輸送委員会報告を共有。SOC30%以下のリチウムイオン電池単体、およびリチウム金属電池単体の旅客機輸送の再開へ向けた包装基準および評価判定法の検討だが、現行の貨物機の輸送条件にも展開される可能性があり、注視が必要。
(11月にドラフト発行予定)

4. リチウムコイン二次電池国際規格WG活動

IEC61960-4 (コイン二次性能規格) のCD案をSC21A幹事へ送付後、6~9月のWGは休止。SC21A幹事の体調不良で停滞。早くして10月にCD回付。(遅れる事での会員各社への不利益等はなし)

5. リチウムコイン電池の誤飲事故対策 (誤飲対策セルWG/誤飲対策パッケージWG)

1) 誤飲対策パッケージWG活動

- ・ 「コイン形リチウム一次電池の誤飲防止パッケージガイドライン」の評価項目,条件,数値,判断基準の検討を継続し、内容を確定。
- ・ ガイドラインは冊子発行せず、BAJホームページで無償公開しPDFでダウンロード可に。
- ・ パッケージ導入期限は、BAJのホームページ上に掲載する告知文の中に「2018年3月末日処に市場へ順次導入」と記載することに決定。
- ・ ガイドライン発行は2016年10月1日。誤飲対策パッケージWG活動はいったん休会。

2) 誤飲対策セルWG活動

- ・ 電池の反応速度を測るハム浸漬試験に関し、各社クロスチェックで再現性,有効性を確認。人口食道での試験やハムサンド試験も検討し、これら二つは類似挙動を示すことが判明。
- ・ φ10mm以上のCRコイン : 11サイズとSR44, SR1130, LR44について、24時間までのハム浸漬試験とハムサンド試験で穴あきタイミングを評価。1.5V系ボタン電池でもリスクを有する点が解った。
- ・ 米国の誤飲事故に関する公開資料 (NBIH) を精査し、1982~2016年の死亡事故48件と重篤事故

192件のうち約60%はφ20mmのCR系、φ11.6mmのボタン電池は重篤:6件を確認。

3) ANSI会議等への対応

- ・10月18・19日にワシントンのANSI会議で、BAJ取組みを報告、CPSCとの打合せも実施。誤飲対策セルWGメンバーを中心に4名が対応予定。今回は中間報告の位置づけ。
- ・10月20日にワシントンでTWG会議（BAJ／NEMA／EPBA）。誤飲防止に向けての電池業界取組み方針をまとめたポジションペーパーを合意するべく、関係者と準備を進めていく。

6. その他

IEC TC35で、環境規格:60086-6の新規提案（NP）が8/5に回付。ANSI規格C18.4 Environmentalが雛形。9/8の技術委員会で協議。コメント検討の臨時技術委員会を10月に開催し、10月28日までに投票予定。

(7) 環境対応委員会

1. 「水銀使用製品産業廃棄物」指定に関する環境省との打合せ（7月29日）

最新情報として、9/12の第8回水銀廃棄物適正処理検討専門委員会で、「水銀使用製品産業廃棄物」は、空気亜鉛電池のみの指定がほぼ合意された。ボタン電池回収における混合取扱いの許容は、「水銀廃棄物ガイドライン」にどのように記載されるか、引き続き、注意が必要。

2. 水俣条約 国内法制化対応（情報提供ガイドライン）

7/1に合同会合が開催され、大きな修正は無く、7/4～8/3にパブコメ実施。次回の合同会合は開催の有無も含め未定。

3. 水銀使用製品の情報提供に関する自主ガイドラインの策定

環境省が策定した「水銀使用製品の適正分別・排出の確保のための表示等情報提供に関するガイドライン」を踏まえ、電池業界として、会員企業の要望を盛り込んだ自主ガイドラインを策定中。

4. H28年度の活動スケジュール立案

経産省への報告（試買調査等に対する情報提供）とHP掲載のため資料作成中。

(8) 国際環境規制総合委員会

* 地域別（欧州／北米／アジア／中南米）の環境規制状況アップデート

(9) 広報総合委員会

* キャンペーン・PR関係

- ・みらいのでんちアイデアコンテスト：ポスター配布。
- ・啓発キャンペーン第1弾：「電池は正しく使いましょう」PR：7/1、8、15 毎日新聞に掲載。
- ・手づくり電池教室：全国37か所から応募があり、7月以降、順次対応中。

* 情報発信

- ・でんちフェスタ用パネル：改訂済。環境対応車のパネルにアイドリングストップ車を追加、他。
- ・『WE LOVE DENCHI』『でんちミニ情報』：6月末発行。誤飲注意のページ追加、他。
- ・ホームページ：改訂内容の確認。誤飲ページの追加、正しい使い方等の修正、他。
- ・機関紙「でんち」：毎月発行。

* 展示会・イベント

- ・でんちフェスタinかごしま：8/27（土）鹿児島市立科学館（鹿児島県）。※3回目
当日は1,276名の来場者（昨年は1,219名）
- ・でんちフェスタ：11/12（土）日本科学未来館（東京都）。※17回目

平成28年 9月度の電池工業会活動概要

部会	月度開催日	委員会・会議	主な審議、決定事項
特別会議、他	2日(金)	第124回理事会	定置用LIB回収スキーム報告。
	2日(金)	平成28年度正賛合同会議	会員総会を開催。
	14日(水)	第202回 講習実施委員会	東京都・愛知県にて開催した蓄電池設備整備資格者講習の修了考査につき、可否を判定。
	15日(木)	広報総合委員会	でんちフェスタ、HPの修正について、でんちフェスタinかごしまの結果検証、他。
二次電池部会	6日(火)	JIS D 5301ワーキンググループ	JIS D 5301 改正内容の審議。
	9日(金)	自動車技術サービス分科会	SBA G 0101 改正内容の確認、他。
	14日(水)	PL委員会	「自動車点検整備推進運動」対応について、船舶事故防止の安全講習対応について 他。
	15日(木)	産業用電池技術サービス分科会	労働安全衛生法改正に伴う鉛電池の取扱い対応他
	16日(金)	用語分科会	SBA S 0402/0406の改正審議、「形・型」の取扱審議、他。
	16日(金)	充電器分科会	分科会資料-09、-05の改正審議、他。
二次電池第2部会	1日(木)	国際電池輸送委員会	危険物輸送の国際会議に関する対応審議。
	2日(金)	普及促進委員会	蓄電システムの普及促進検討。
	2日(金)	リチウム二次分科会	IEC62902(電池種識別表示規格)2nd CDのコメント審議。
	9日(金)	大形カスタムワーキンググループ	大形蓄電システムの普及促進検討。
	12日(月)	蓄電システムワーキンググループ	建築設備計画基準、建築設備設計基準の検討。
	15日(木)	工場環境委員会	省エネ状況、ISO14001更新審査等の情報交換。
	16日(金)	LIB安全性技術ワーキンググループ	内部短絡試験に関する対応審議。
	20日(火)	ニカド・ニッケル水素分科会	IEC原案検討、JIS改正検討。
	26日(月)	据置LIB分科会	IEC原案検討。
	28日(水)	国際電池輸送委員会	危険物輸送の国際会議に関する対応審議。
一次電池部会	1日(木)	資材委員会	主要材料の需要動向調査。
	7日(水)	リチウム小委員会	IEC規格検討。リチウム電池輸送規制関係、他。
	8日(木)	技術委員会	各小委員会及びWGの活動報告。IEC TC35 環境規格NP審議。 誤飲関連CPSCへの報告内容審議。
	9日(金)	規格小委員会	IEC60086シリーズの検討。JIS C 8500、JIS C 8515及びJIS C 8514改正審議、他。
	14日(水)	一次電池部会	各委員会からの報告及び審議。
	16日(金)	器具委員会	電池器具安全確保のための表示に関するガイドラインの改訂について。
	23日(金)	誤飲対策セルワーキンググループ	東京慈恵会医大での試験結果等の確認。ANSI、TWG会議資料準備。
	23日(金)	ニッケル水素ワーキンググループ	適正表示について協議。
	30日(金)	誤飲対策セルワーキンググループ	ANSI、TWG会議資料準備。

7月度電池販売実績（経済産業省機械統計）

（2016年7月）

単位：数量—千個、金額—百万円（小数以下四捨五入の為、合計が合わないことがあります）

2011年1月より経済産業省の機械統計は「マンガン乾電池」を「その他の乾電池」に統合されました。

2011年1月より経済産業省の機械統計が「その他の鉛蓄電池」に「小形制御弁式」が含まれました。

2009年12月より経済産業省の機械統計が「その他のアルカリ蓄電池」に「完全密閉式」が含まれました。

「その他の鉛蓄電池」は「二輪自動車用」、「小形制御弁式」を含む。

（2011年～2012年は経済産業省機械統計の「酸化銀電池」は「その他の乾電池」を含む）

2012年より経済産業省の機械統計が「リチウムイオン蓄電池」は「車載用」が新設されました。

（2011年までの「リチウムイオン蓄電池」には「車載用」は含まれていません）

2013年より経済産業省の機械統計は「その他の乾電池」が削除されました。

	単 月				1月～当月累計			
	数量	金額	数量 前年比	金額 前年比	数量	金額	数量 前年比	金額 前年比
全電池合計	396,014	67,816	118%	109%	2,543,169	474,859	108%	105%
一次電池計	238,759	8,132	107%	102%	1,527,857	53,442	104%	104%
酸化銀電池	65,444	1,079	90%	86%	439,319	7,519	92%	88%
アルカリ乾電池計	87,859	3,944	117%	115%	531,619	23,849	110%	113%
単 三	49,324	1,876	129%	132%	292,083	11,197	114%	117%
単 四	27,792	1,161	114%	117%	162,684	6,550	107%	114%
その他	10,743	907	84%	88%	76,852	6,102	100%	104%
リチウム電池	85,456	3,109	116%	95%	556,919	22,074	110%	101%
二次電池計	157,255	59,684	141%	110%	1,015,312	421,417	114%	105%
鉛電池計	2,550	13,511	95%	93%	17,519	97,497	99%	102%
自動車用	1,913	8,671	94%	91%	13,108	60,314	100%	102%
その他の鉛蓄電池	637	4,840	97%	97%	4,411	37,183	96%	102%
アルカリ蓄電池計	50,637	15,786	104%	103%	301,538	104,550	98%	100%
ニッケル水素	44,876	14,818	116%	106%	263,279	97,334	106%	104%
その他のアルカリ蓄電池	5,761	968	59%	70%	38,259	7,216	65%	70%
リチウムイオン蓄電池計	104,068	30,387	171%	125%	696,255	219,370	124%	109%
車載用	56,040	19,543	295%	152%	321,305	129,665	132%	114%
その他	48,028	10,844	115%	95%	374,950	89,705	118%	104%

7月度電池輸出入実績（財務省貿易統計）

（2016年7月）

単位：数量－千個、金額－百万円（小数以下四捨五入の為、合計が合わないことがあります）

2012年より二次電池の輸入項目「その他の二次」が「ニッケル水素」「リチウムイオン」「その他の二次」に分かれました。

2016年より一次電池の輸入項目「アルカリ」が「アルカリボタン」「アルカリその他」に分かれました。

	単 月				1月～当月累計			
	数量	金額	数量 前年比	金額 前年比	数量	金額	数量 前年比	金額 前年比
全電池合計（輸 出）	236,682	36,410	130%	102%	1,478,325	261,361	115%	101%
一次電池計	106,180	2,565	107%	98%	671,037	17,260	108%	98%
マンガン	1	0	2%	3%	1	11	1%	27%
アルカリ	4,825	78	221%	118%	26,169	460	176%	120%
酸化銀	46,297	524	90%	85%	294,659	3,577	97%	88%
リチウム	54,562	1,888	121%	100%	349,322	12,852	115%	103%
空気亜鉛	251	3	49%	32%	589	7	91%	69%
その他の一次	244	72	264%	140%	295	353	157%	53%
二次電池計	130,502	33,845	158%	103%	807,289	244,101	122%	102%
鉛蓄電池	171	1,034	78%	82%	1,171	7,420	98%	97%
ニカド	3,367	271	44%	42%	20,928	1,795	51%	47%
ニッケル鉄	0	0	—	—	0	0	0%	0%
ニッケル水素	19,184	4,810	132%	85%	99,232	38,124	123%	106%
リチウムイオン	100,282	22,087	174%	130%	642,448	157,456	124%	116%
その他の二次	7,498	5,643	324%	67%	43,510	39,307	223%	69%
全電池合計（輸 入）	114,960	13,555	105%	102%	797,342	89,079	106%	103%
一次電池計	107,689	1,594	106%	82%	744,612	12,000	106%	89%
マンガン	14,555	122	131%	71%	101,445	1,044	141%	103%
アルカリボタン	2,012	15	—	—	20,523	170	—	—
アルカリその他	73,898	958	—	—	501,260	6,807	—	—
酸化銀	156	4	45%	38%	1,478	40	78%	72%
リチウム	11,652	414	110%	80%	80,089	3,047	98%	83%
空気亜鉛	5,377	77	122%	81%	39,668	629	126%	99%
その他の一次	38	5	16%	10%	148	262	44%	45%
二次電池計	7,271	11,960	93%	106%	52,730	77,079	102%	105%
鉛蓄電池	585	2,458	89%	89%	4,223	18,251	95%	97%
ニカド	108	142	254%	92%	673	1,012	85%	80%
ニッケル鉄	0	0	—	—	0	1	493%	118%
ニッケル水素	1,684	341	99%	67%	13,888	3,168	110%	91%
リチウムイオン	4,653	7,949	112%	129%	31,785	46,960	110%	114%
その他の二次	240	1,071	19%	62%	2,161	7,687	43%	92%